

平成26年度事業計画書

自平成26年4月1日～至平成27年3月31日

I 基本方針

平成25年4月1日岩手県内9法人会がそろって公益法人の認定を得て、新たな公益社団法人久慈法人会として活動をスタートいたしました。平成26年度は公益社団法人として二年目を迎えることとなり、一層の公益性が求められます。

法人会の基本的指針のもと、税務当局及び関係団体との協調・連携により税務行政の円滑な推進に協力するとともに、全国法人会総連合・岩手県法人会連合会と連絡協調を図り、税の啓発活動、社会貢献活動の推進、組織・財政基盤の充実強化、福利厚生制度の一層の推進を行うこととする。

II 主な事業計画

〈公益関係〉公1、公2

1. 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業（公1）

（1）研修相談事業

- ① 決算申告法人説明会
決算月を迎えた法人を対象に実施
- ② タックスゼミナール
税制改正のポイントや様々な税に関する研修会の開催
- ③ 税務研修会
女性部会、青年部会、支部において税務研修会の実施
- ④ 租税教室
女性部会による紙芝居の実施（管内小学校対象）
青年部会による税金クイズの実施（管内小中学校対象）
- ⑤ 税務相談
東北税理士会久慈支部とタイアップして税務相談会を実施

（2）広報事業

- ① ホームページ、全法連季刊誌「ほうじん」、会報「くじ法人会ニュース」、税団協「のうぜい久慈」配布による税の情報提供
- ② 「税を考える週間」並びに「確定申告期間」には地元紙において会員及び一般市民への税の情報等の発信、また、「e-Tax」の普及に関するPR活動
- ③ 税制改正等図書等の配布

（3）税制提言事業

- ① 税制改正要望全国大会への参加
- ② 「平成27年度税制改正への提言」に向け会員アンケートの実施
- ③ 「平成27年度税制改正提言事項」を国会議員、自治体、議会への要望活動

（4）租税教育事業

- ① 第7回「税に関する絵はがきコンクール」の実施（管内の小学生を対象に実施）

- ② 税に関する標語及び習字コンクールの実施（管内の小中学生を対象に実施）
- ③ 地域イベント参加「税コーナー」を設置し、税金クイズ等の実施
- ④ 全国青年の集い、全国女性フォーラムへの参加

2. 地域企業の健全な発展、地域社会への貢献事業(公2)

(1) 経営支援事業

- ① 中小企業会計啓発セミナーの実施
- ② 青年部会新春経営セミナーの実施
- ③ 専門家による経営相談の実施

(2) 社会貢献事業

- ① 特別講演会（税を考える週間事業）の実施（平成26年11月開催）
- ② 新春講演会の開催
- ③ 女性部会健康セミナーの開催
- ④ 青年部会上級救命講習会の開催（平成27年2月開催）
- ⑤ その他必要に応じて開催

〈共益関係〉他1

1. 会員支援事業

- (1) 女性部会視察研修会の実施
- (2) 青年部会ユニカール大会の実施
- (3) 会員交流「特別講演会」「新春講演会」の実施
- (4) 県青連協「研修の集い」盛岡大会への参加
- (5) 県女連協「特別研修の集い」気仙地区大会の開催

2. 福利厚生事業

会員企業のリスク対策と経営基盤の安定化のため、受託会社三社との連携を強化し、福利厚生事業を推進する。

- ① 経営者大型保障制度 [取扱会社：大同生命、AIU]
- ② 経営保全プラン(ビジネスガード) [取扱会社：AIU]
- ③ がん保険等(がん保険、医療保険、介護保険) [取扱会社：アフラック]

3. 会員増強事業

財政基盤の確立と連携意識、支部組織強化のため、組織委員会を中心として役員・支部長・税理士会の協力を得ながら、新設法人・未加入法人の加入勧奨を行うとともに、会員の退会防止に努めながら会員増強を図る。

III 社団化30周年記念事業の実施

実行委員会を設置して取り組む。

IV 管理関係

1. 諸会議

会の運営のため会議を開催する。

通常総会、正副会長会議（三役会議）、理事会、公益事業・税制・組織・厚生委員会、部会役員会・会員会議、支部会議等